

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

日本会計コンサルティング株式会社

②事業者情報

名称：	春日部市立第4保育所	種別：	保育所
代表者氏名：	金子 明子	定員(利用人数)：	105 名
所在地：	〒 344-0033 埼玉県春日部市備後西1丁目13番地1号	TEL	048-735-0066

③評価実施期間

令和 元 年 12 月 27 日 (契約日) ~ 令和 2 年 3 月 25 日 (評価結果確定日)

④総評

◇特に評価の高い点

★子どもの成長をいつでも参観できる解放された保育所です

当保育所では、どの行事においても保護者の参観や参加を歓迎しています。子どもへの影響を考
えて人数制限はありますが、どの行事でも保護者の参観が可能です。保育参観および行事に参加し
た保護者からは、子どもの新たな姿を発見できた。同年齢や異年齢の子どもを知る機会になった。
などと好評をいただいています。子どもは、保護者が参加していることで、いつもと異なった姿を
見せてくれます。保護者は集団の中にいる子どもの姿を見て、家庭での関わり方や会話を確認する
機会にもなっています。

★開所以来の建物であるものの、安全で快適な園舎・園庭を維持できるようにしています

当保育所は開所以来の建物となっており、修繕への対応は市に依頼を掛けています。予算の関係
もあり実現出来ないものもあります。市への依頼は継続して行っていますが、その結果に拘ら
ず、今の園舎・環境でより安全で快適な生活が送れるよう工夫しています。事故の数を減らすため
に、事務所に建物の平面図を貼りヒヤリハットが発生した場所を視覚化しています。更に災害時の
対応をまとめた業務継続計画を策定し、対応方法を共有しています。また、当保育所では、建物を
清潔に保つ取り組みをしています。幼児たちが遊ぶ芝の部分の手入れも職員が時期を見て行ってい
ます。上記の取り組みの結果、今回の利用者アンケートの衛生環境についての質問に、肯定的な意
見が71%を超える結果となりました。

★保育テーマを掲げ、当保育所ならではの行事を開催しています

当保育所では、普段心掛けることを「保育テーマ」として設定し、玄関に大きく掲げています。
これまでの数年間は「体」について保育テーマにし、体の発達を促すことを意識していました。マ
ラソン大会の開催はその「体」を考慮したもので、当保育所の恒例行事となっています。子どもは
自分のペースで完走を目指して励まし合いながら走っています。マラソン前の準備運動を兼ねた体
操では、異年齢での交流も行われています。今年は「遊びをとおして、心と体を育もう」という
テーマにし、体だけでなく、心の成長を促すことを意識して子どもと接するようにしています。運
動を通して達成感を味わってもらい、それを保護者にも共有して会話を促すことで、自己肯定感を
高めるよう働きかけています。

◇特にコメントを要する点

★事業環境を捉えた保育を実施するため、市との連携、意見交換を活性化させることが期待されます

当保育所では普段3歳以上児は混合保育(3歳と4歳、4歳と5歳)を実施しています。子どもは異年齢と一緒に過ごすことで、一緒に遊ぶ楽しさを経験しながら優しい心を育てています。これらは部屋数の問題によるものですが、父母会でも年齢別保育を望まれる声が散見されています。今後は市との連携を強化し、混合保育についても理解の共有、周知を行うことが望まれます。ハード面ソフト面共に、より地域のニーズに合ったものに変えていけるよう、春日部市保育所の所長が集まる所長会議を中心にして現場の意見を市に伝え、取り組みに繋げていく動きを活性化させることが期待されます。

★年齢別保育の視点の導入が期待されます

当保育所では、年齢別の「教育および保育の内容に関する全体的な計画」を策定しています。年齢別の保育に関する指導計画を作り、この指導計画案に基づいてクラス別の保育計画を立案しています。しかし、年齢別の指導計画の中で、4歳児の書類の内容が比較的薄くなっています。幼児期の1年間の成長は一人ひとり大きく異なるため、今後は、4歳児に合った指導計画、週案、日誌等の整備が望まれます。

★保育所からの主体的な情報発信が望まれます

当保育所では、5月～2月の平日保育士体験を実施しています。各教室前の廊下にカレンダーの掲示があり、そこに希望日を書くことになっています。保護者が希望日を書いても、他のクラスの方がその日を既に予約していて、参加出来なかったということがありました。また、保護者へアンケートを実施する機会が多くあります。アンケートを実施していますが、集計や分析、フィードバックを行えていないことがありました。アンケートを取ってそこで終わりにするのではなく、どのような結果だったのか、情報発信をしていくことが望まれます。一方で父母会の取り組みが継続的に行われているので、父母会とも連携をして情報提供を複数の方法で行い、各家庭に素早く正確な情報が届けられるようにすることが望まれます。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回、第三者評価を受審し保育所全体をあらゆる方向から捉える良い機会となりました。その中で、日々行っていることの意義を再認識できたことは大きな収穫です。そして、この評価結果を職員と共有し明確となった課題の解決に向けて取り組んでいきたいと思えます。

今後も、保育所職員の質の向上と地域に根差した保育所をめざし、安心安全な運営ができるよう取り組んでいきたいと思っています。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり